

新型コロナ再び感染拡大 感染症を抑え経済復活を!



残念ですが、緊急事態宣言解除後に再び新型コロナウイルス感染症が拡大してしまいましたが、感染拡大を抑え、経済を回復させるには、第二波の発生を警戒する必要があります。状況は重篤な事態に陥りかねません。死者数は第一波の時よりも抑えられていて、現時点では、本末転倒で済みます。

新型コロナウイルス感染症の封じ込めに成功した台湾から学ぶ

やわらかまじめか新聞

第113号

発行者 無所属県民会議 県議会議員鈴木正人 〒353-0002 志木市中央1-1-2 TEL.048-476-7525 FAX.048-476-7526

台湾民主化の父 亡き李登輝元総統と

このまま陽性者が徐々には増える状況で、やがては経済活動を止めていくことになるという外に出た人々も出てくる。台湾では、このまま陽性者が徐々には増える状況で、やがては経済活動を止めていくことになるという外に出た人々も出てくる。台湾では、このまま陽性者が徐々には増える状況で、やがては経済活動を止めていくことになるという外に出た人々も出てくる。

このまま陽性者が徐々には増える状況で、やがては経済活動を止めていくことになるという外に出た人々も出てくる。台湾では、このまま陽性者が徐々には増える状況で、やがては経済活動を止めていくことになるという外に出た人々も出てくる。



IQ180の台湾のデジタル大臣 唐鳳(オードリー・タン)氏

居酒屋ミーティング(少人数)・オンライン飲み会やります! 鈴木正人と居酒屋やオンラインを通して一杯やりながら政治を語り合いたい方はご連絡ください。申し込み先は TEL.048-476-7525 suzukisec@gmail.com まで

県民の皆様へお願い
東京への不要不急な外出は自粛してください。特に東京の夜の繁華街へは行かないでください。
多人数の会食は避けてください。
換気が悪い「密閉」、人が集まる「密集」、近くで会話する「密接」が揃う「3つの密」を避けてください。
マスクの着用、手洗い、手指の消毒など 感染予防の徹底をお願いします。

台湾です! 台湾では東京で一日四百六十人感染という時期に、何と国全体で一日の感染者数はゼロでした。出ても数名単位。それでもコロナ対策をしながら、皆安心して国内旅行やスポーツ観戦などを対策をしっかりとやっています。

台湾全体で感染者数がゼロ 台湾では東京で一日四百六十人感染という時期に、何と国全体で一日の感染者数はゼロでした。出ても数名単位。それでもコロナ対策をしながら、皆安心して国内旅行やスポーツ観戦などを対策をしっかりとやっています。

県政レポート2020 No.113 ご意見・ご要望はこちら↓
埼玉県議会議員 無所属県民会議 E:mail suzukisec@gmail.com
鈴木正人
ホームページ http://www.trans.ne.jp/masato/

6月定例会では二本の補正予算が可決!

令和2年6月補正予算(第5号) 107億4118万1千円
令和2年6月追加補正予算(第6号) 1484億4435万9千円
一般会計補正後累計 2兆1770億3002万6千円

令和2年埼玉県議会6月定例会【6月15日(月曜日)から7月3日(金曜日)】において、可決された補正予算の主な内容は以下の通りです。

一般会計補正予算(第5号)	県立学校におけるICT環境の整備加速化
<p>一般会計 107億4,118万1千円 (補正後累計 2兆285億8,566万7千円)</p> <p>主な内容 ○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と第2波への備え 30億3,901万3千円 ・民間検査機関におけるPCR検査体制の拡充や抗原検査の導入 ・重症患者治療体制を強化するためのTele-ICU体制整備への助成 等 ○中小企業に対する資金繰り支援 56億2,690万円 ・新型コロナウイルス感染症対応資金及び経営安定資金の融資枠の更なる拡大 (・債務負担行為の設定 限度額 127億5,710万円) ○学びの機会の確保に向けた環境整備 9億3,192万9千円 ・県立学校におけるICT環境の早期整備による遠隔学習機能の強化 等</p>	<p>「1人1台端末」の早期実現とオンライン学習の充実</p> <p>・児童生徒に1人1台端末環境の整備 1億167万5千円 ・オンライン学習のための通信環境の整備 6億3,832万7千円</p> <p>① 義務教育段階の児童生徒1人1台端末整備を今年度中に実施 ※高校段階の生徒についてはBYODの導入も含めて1人1台端末を実現 ② 障害のある児童生徒が、端末の使用に当たって必要となる入力支援装置を整備 ③ Wi-Fi環境が整っていない家庭にもモバイルルーター貸与 ⇒ 1人1人に寄り添った深い学びの実現 ⇒ 互方向型オンライン学習(補習学習、家庭学習)の充実</p>

感染拡大防止と第2波への備え

(1) 検査体制の強化	(2) 重症患者治療体制の強化
<p>民間検査機関におけるPCR検査の拡充や抗原検査の導入 14億5,527万6千円</p> <p>① 相談・受診の目安の改訂や発熱外来PCRセンターの本格稼働による検査件数の増加に対応 ② 抗原検査の保険適用承認に伴う新たな公費負担 →30分で結果のわかる抗原検査を行うことで患者や医療機関の負担を軽減</p> <p>30分で結果判明 抗原検査のフロー</p> <pre> graph TD A[抗原検査] -- 陰性 --> B[PCR検査] A -- 陽性 --> C[陽性確定] B -- 陰性 --> D[陰性確定] B -- 陽性 --> C </pre>	<p>Tele-ICUによる重症患者医療体制整備 7,900万円</p> <p>Tele-ICU体制を構築し、拠点病院が連携病院の人材育成やECMO治療等の集中治療を支援する</p> <p>導入効果 超重症病床 12床 → 17床</p> <p>① ICUの医師の負担軽減・人材育成、医療の標準化 ② ECMO治療体制の強化・充実</p> <p><導入前> A病院 B病院 C病院 <導入後> 24時間365日集中監視 拠点病院 連携を補助 A病院 B病院 C病院 A病院 ECMO B病院 ECMO C病院 ECMO</p>

